



旭化成メディカル 株式会社

創業：1974年 従業員数：約2,900人
延岡市旭町6-4158
TEL 0982-22-2032 / FAX 0982-22-2021
<https://www.asahi-kasei.co.jp/medical/>

Web版はこちら



こんな仕事をしています。

安全な薬を製造するのに使われるフィルターを作っています。血液から作られる薬を使う人がウイルスに感染しないために必要な製品で、高品質なものを安定して作ることが求められています。

旭化成メディカルではたくさん人にインタビュー

地元が世界に誇る企業に憧れて入社し、14年がたちました。約200種類の作業があり、数えきれないほどの設備がありますが、ウイルス除去フィルターの製造に必要な環境や現場を維持するのが私の仕事です。病気に悩む人を救えることがやりがいです。

プラノバ工場 製造第一課
葉山太揮さん



工場見学に来たときに、興味がわき入社しました。様々な部品を計量し組み立てる仕事をしています。正確に、確実に組み立てて、次の工程へ渡せるように、安全で安心な製品を世界へ送りだせるように、責任を持って仕事に集中しています。

プラノバ工場 製造第二課
柳田麻友さん



どんなフィルターを作っているのでしょうか？

血液から製造される薬はウイルスを除去する必要があります。中空糸と呼ばれる糸を束ねて作られるフィルターがウイルスを除去します。

●**ウイルス除去フィルター**：世界で初めて薬の原料からウイルスを除去するために開発されたフィルターです。薬の安全性の向上に貢献しています。



会社のなかでほかにどんなものを作っているのでしょうか？

●**人工腎臓**：病気で機能しなくなった腎臓の代わりに血液の老廃物や余分な水分を除去します。世界70か国以上で使用されています。

●**難病治療に役立つシステム**：血液から有害物質を除去して病気を治療するためのフィルターや装置を作っています。



命に関わる大切な仕事

薬や治療用の道具はけがや病気の人にとって命や健康に関わるとても大切なもので、安定して製造される必要があります。このためには製造に使用される部品もまた大切で、安全で安心な質の高い部品を安定して提供する必要があります。宮崎県から大分県に広がる東九州地域は、薬や治療用の道具の製造に関わる企業が多く集まっていて、国内でも有数の開発製造の拠点です。ここ宮崎からもっともっと世界へ貢献できるように、様々な取り組みが進んでいます。



ウイルス除去フィルターができるまでの流れを見てみましょう！

①糸（中空糸）を作る



綿花の種にある産毛（コットンリンター）を原料に、ウイルス除去フィルター・プラノバ用の中空糸を製造しています。目に見えないほど小さなウイルスも逃さない中空糸の膜を作る技術を持っています。

②試験や検査をする



工場で作った製品に対して試験・分析を行い、品質不良を未然に防ぐ役割を担っています。また、製品の原材料や製造に使う水の品質確認、製造現場の環境評価を行い、安全な製品づくりに貢献しています。

③製品を組み立てる



中空糸とパーツを組み合わせて製品を完成させます。製品完成後は工場内で製品の性能検査や外観の検査をします。その後、菌やウイルスのいない状態にして梱包し、世界中に送ります。

こんな活動もしています！

旭化成グループについて

旭化成グループは国内外に支社や製造拠点、事業会社を複数展開しています。家庭用品や自動車関係、医療関連など、生活の身近にあるものの原料などを製造しています。世界の人々の“いのち”と“くらし”に貢献し、昨日まで世界になかったものを創造し続けます。



実業団について

旭化成には従業員で構成するスポーツチーム“実業団”があります。柔道部と陸上部があり、世界で活躍する選手が複数在籍しています。日中は業務をし、朝や夕方に練習に励んでいます。地域貢献活動にも力を入れ、様々な活動を行っています。

